

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター藤沢市太陽の家しいの実学園 居宅訪問型児童発達支援		
○保護者評価実施期間	～		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日		～ 2026年 2月 3日
○従業者評価有効回答数		1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	～		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	0	(回答数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 8日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問員のみでは解消の出来ない課題について、他保育士や言語聴覚士、理学療法士などと共有し、幅広いアイデアを取り入れることが出来る。また、様々なアイデアを持った意欲的な職員が在籍している。	児童発達支援センターの強みを生かして多職種連携に努めている。	他機関ネットワークの構築をさらに強める。
2			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>児童発達支援に関しては長い歴史があるが、居宅訪問型児童発達支援に関しては近年開始した為、スキルアップが必要。</p>	<p>更なる専門性に特化した人材の育成。</p>	<p>積極的に学ぶ姿勢を持ち、共に成長を目指して行く。</p>
2			